

スポット ライト☆

手話パフォーマンスで輝く
荒木麻生さん
〔杏和高等学校・草平町〕

手話パフォーマンス甲子園

手話パフォーマンスとは、手話言語を使った歌唱、ダンス、演劇などのパフォーマンスに表情を含めた手話言語で演じるもの。手話パフォーマンス甲子園は、「手話の聖地」鳥取県で開催され、今年で5回目。この大会は、選手の熱いメッセージが伝わる素敵な大会となりました。

新しいジャンルへ挑戦

小さい頃から舞台上に立つことや表現することが大好きだったという荒木さんは、高校入学後、JRC(青少年赤十字部)の手話パフォーマンスのグループを選択。手話のことは何も知らなかった荒木さんでしたが、意

思を伝えるおもしろさを学び、3年間打ち込みました。

高校としては4年連続出場となる今回は、新しいジャンル「狂言」に挑戦しました。勝つためには、新しいものにチャレンジしないとけない。しかし、狂言独特の口調や動作も覚えなければならず、完成までの道りは今までより何倍も長く感じました。

「日本財団賞」受賞

3年生の荒木さん達は、一度、受験のため部活を離れましたが、大会の2週間前にメンバーとして出場することが決まりました。そこからは、離れた期間を取り戻すために猛練習が始まったといいます。結果は、みごと日本財団賞を受賞しました。

手話パフォーマンスに出逢い、表現力にさらに磨きがかかり、夢が広がった荒木さん。「先生から、3年生のおかげで受賞できたと言われて、すごくうれしかった。やっぱり演技するのが大好き！」とはじける笑顔で語ってくれました。



第5回全国高校生
手話パフォーマンス甲子園

第35回 全日本少年軟式野球大会



西川 鷹晴さん
(永和中学校・善太新田町)

第97回全国高等学校 サッカー選手権大会



杉本 樹さん
(岐阜工業高等学校・須依町)

全国大会出場
おめでとぅ

問 秘書広報課 ☎(55)7135

市では、賞賜金制度を通して、スポーツや芸術、文化などの各分野で頑張る姿を応援しています。

皆さんの活躍は、この広報紙で随時お知らせしていきます。

愛西市スポーツ推進委員会を
ご紹介します！

スポーツ推進委員会とは市教育委員会から委嘱を受け地域のスポーツ推進のために、活動をしている組織です。

愛西市スポーツ推進委員会は現在、25人(男性14人・女性11人)で活動しています。委員は月に1回会議を開催しており、毎年7月下旬～8月上旬頃には「ニュースポーツフェスティバル」を、1月中旬には「いきいきジョギング」を、3月上旬には「愛西さわやかウォーキング」を行っています。全委員がそれぞれのイベントの専門委員会に所属し、専門委員が中心となり企画・運営をしています。

また、3つのイベント以外にも総合型地域スポーツクラブの「ニュースポーツ講座」の講師や各地区市民体育大会の運営への協力など、市のスポーツ振興に協力しています。



スポーツ推進委員の活動に興味を持たれた方はぜひ、問い合わせ先まで！

問 スポーツ課 ☎(55)7138